社会資本総合整備計画　　社会資本整備総合交付金

令和03年10月29日

計画の名称	ひろしま西風新都内幹線道路ネットワークの機能強化に資する道路整備														
計画の期間	平成３０年度　～　令和０４年度　(5年間)											重点配分対象の該当			
交付対象	広島市														
計画の目標	開発時期との整合を図りながら整備することとしてきた西風新都内幹線道路は、細切れに分断されたままネットワーク機能が発揮できておらず、大塚駅北交差点等で朝夕を中心に慢性的な渋滞が発生している。 このため、開発の軸を通すとともに環状道路の早期形成を図る観点から、優先して整備する2区間を選定して整備することにより、西風新都内の自動車交通の円滑化や開発地域相互の連絡性を高める。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	6,112	A	6,112	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%	

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R2末	R4末
1	大塚駅北交差点の渋滞長（五日市方面からの流入）を1,150m（H30当初）から650m（R4末）に減少			
	大塚駅北交差点の渋滞長を計測する。	1150m	650m	650m
2	石内地区～梶毛東地区間の所要時間を12分（H30当初）から7分（R4末）に短縮			
	石内地区～梶毛東地区の所要時間を計測する。	12分	7分	7分
3	西風新都内幹線道路の整備率を72%（H30当初）から82%（R4末）にする			
	西風新都内幹線道路の全体計画に対する整備率を算出する。 整備率（%）＝［西風新都内幹線道路（H30～R4）の整備延長（ｋｍ）／西風新都内幹線道路全体計画延長（ｋｍ）］×100	72%	81%	82%
4	西風新都内幹線道路の工事着手率を74%（H30当初）から81%（R4末）にする			
	西風新都内幹線道路の全体計画に対する工事着手率（整備済含む）を算出する。 工事着手率（%）＝［西風新都内幹線道路（H30～R4）の整備済・工事着手延長（ｋｍ）／西風新都内幹線道路全体計画延長（ｋｍ）］×100	74%	78%	81%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000529860

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H30	H31	R02	R03	R04	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	新設	西風新都環状線（善當寺工区）	道路新設　L=3.2km	広島市	■	■	■	■	■	3,925		―
	A01-002	道路	一般	広島市	直接	広島市	市町村道	新設	西風新都環状線（梶毛南工区）	道路新設　L=2.0km	広島市		■	■	■	■	2,187		―
											小計						6,112		
											合計						6,112		

案件番号： 0000529860

交付金の執行状況

（単位：百万円）

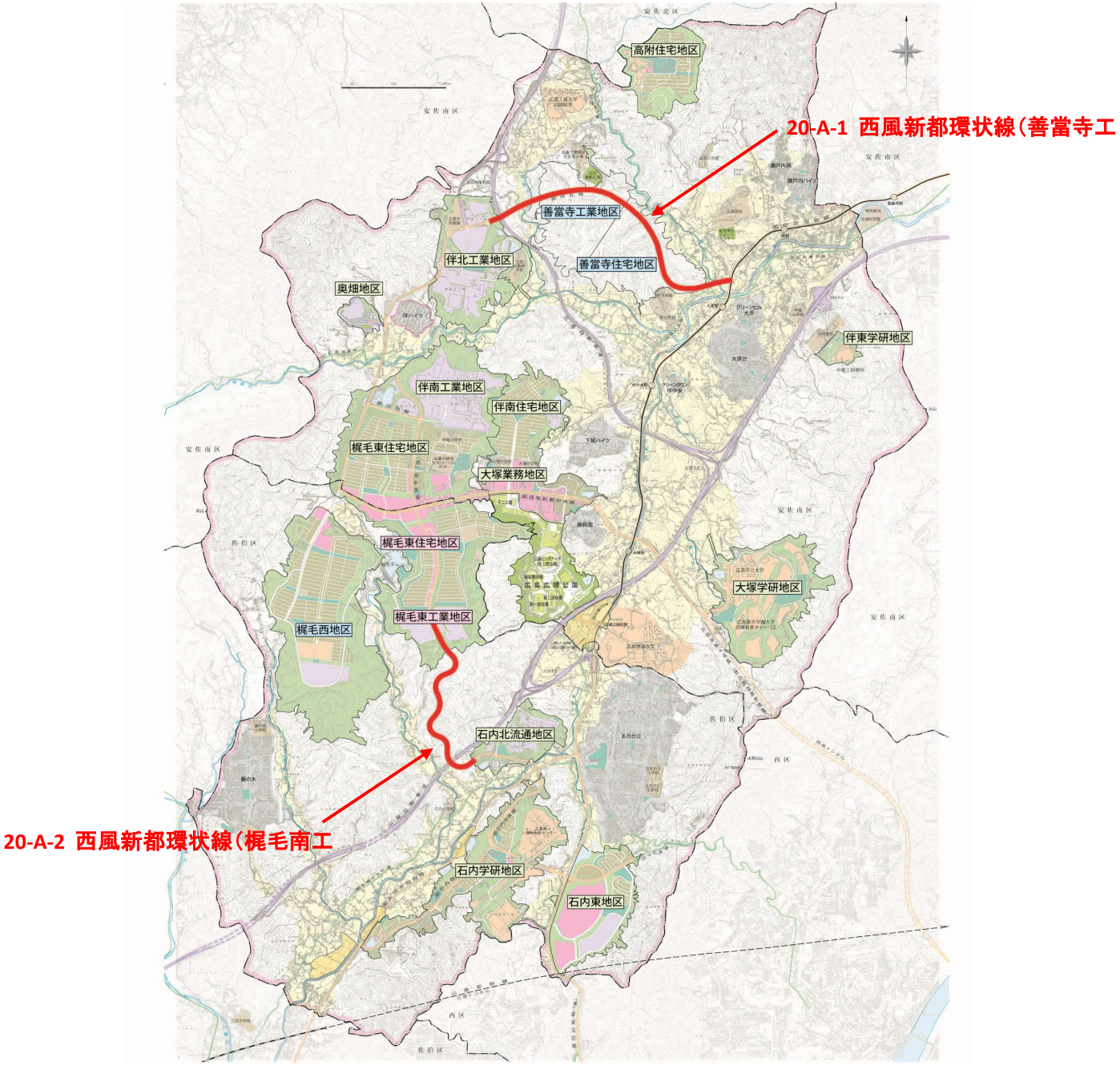
	H30	H31	R02	R03	R04
配分額（a）	54	237	336	441	539
計画別流用増△減額（b）	0	0	0	0	0
交付額（c=a+b）	54	237	336	441	539
前年度からの繰越額（d）	0	45	203	213	357
支払済額（e）	9	79	326	297	515
翌年度繰越額（f）	45	203	213	357	381
うち未契約繰越額(g)	23	0	0	0	0
不用額（h = c+d-e-f）	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	42.59	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	発注準備に不測の日時を要し、年度内に契約できなかったため				

事前評価チェックシート

計画の名称： ひろしま西風新都内幹線道路ネットワークの機能強化に資する道路整備

事　前　評　価	チェック欄
I.　目標の妥当性 ①上位計画との整合性	○
I.　目標の妥当性 ②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II.　計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 ②定量的指標の明瞭性	○
II.　計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性	○
II.　計画の効果・効率性 ④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 ②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携による事業効果発現の確実性）	○

案件番号：0000529860

参考図面（社会資本総合整備計画）

計画の名称	ひろしま西風新都内幹線道路ネットワークの機能強化に資する道路整備		
計画の期間	平成30年度　～　平成34年度　（5年間）	交付対象	広島市